

UNITE
FOR
GOOD

春日井ロータリークラブ

2025-26 WEEKLY REPORT
クラブ方針

Rotary
Club of KASUGAI



「会員同士そして世界に親睦の輪を広げ絆を強めよう！」

会 長：速水 敬志
副 会 長：成瀬 浩康
副 会 長：大西 信之
幹 事：芝田 貴之
会報委員長：風岡 明憲

事務局：春日井市鳥居松町5-45
T E L : 0568-81-8498
F A X : 0568-82-0265
E-mail : info@kasugai-rc.org
H P : https://www.kasugai-rc.org/
例会場：ホテルプラザ勝川



2025年10月10日（金）2645回（10月第2例会）

本日のプログラム

- ・点鐘
- ・ROTARY SONG
- ・今月の歌
- ・ビジター・ゲスト紹介
- 災害ボランティア愛・知・人
- あまRC
- 小牧RC
- 小牧RC
- ・米山奨学金授与
- ・委員会報告
- ・会長挨拶
- ・卓話
- ・幹事報告
- ・点鐘

会長
「日も風も星も」
「旅愁」
会長
代表

会長
幹事
米山奨学生

会長

幹事
会長

司会 会場委員会

速水 敬志君

速水 敬志君
赤池 博美様
栗木 和夫君
伊東 聖史君
水野 清香君
陳 奕先様

速水 敬志君
赤池 博美様
芝田 貴之君
速水 敬志君

カレーライス
サラダ
コーヒー

今月の歌

「旅愁」

更け行く秋の夜 旅の空の
わびしき思いに ひとりなやむ
恋しやふるさと なつかし父母
夢路にたどるは 故郷(さと)の家路
更け行く秋の夜 旅の空の
わびしき思いに ひとりなやむ

例会予定	10月17日（金）	10月24日（金）	10月31日（金）	11月9日（日）
	休会	卓話 ホテルプラザ勝川 取締役総支配人 吉満 知也様	休会	11月7日(金)例会変更 地区大会 豊川総合体育館

先週の記録

幹事報告

幹事 芝田 貴之君

○グルメ部会 9月24日 名古屋市内 神楽屋にて開催しました 13名

○地区補助金事業 9月30日
春日井警察所にて、交通安全教室用のダミー人形を寄贈式を行いました
中日新聞 10月1日掲載
10月25日より一週間 CCNET 12CH ウィークリー 春日井にて放送

○第4回理事会報告

・9月決算承認・開始貸借対照表承認の件 可決承認
・地区大会例会の件 可決承認
親睦委員会さんの設営 11月9日はバスに乗って豊川の地へ行きましょう

・新入会員入会申込書 承認の件 可決初認
3名の推薦書をいただきました

・四つのテストに照らした企業訪問実施の件 可決承認
1月23日の職場例会で伊那食品さんへバスで行きますので皆様ご参加をお願いします

・退会届の件 可決承認
山田治君

○ゴルフ部会開催 10月31日 後日 アナウンス致します。

出席報告

会員 52名	出席32名	出席率61.5%
先々週の修正出席	休会	

ニコボックス報告

委員長 筒井 康広君

○今年度新入会員が5名入りしました。後5名様紹介よろしくお願いします。

○卓話楽しみです。 芝田 貴之君

○地区大会全員登録ありがとうございました。 加藤久仁明君

○本日会社の指針発表会をホテルプラザ勝川にて開催させていただきました。

○メンバーの日比君に触発され、choco ZAP（チョコザップ）に行き始めました。今日で19日目です。気のせいか体調が良くなりました。

○やっと涼しくなりましたね。 岡山 博貴君

○祝福の皆様おめでとうございます。 古屋 義夫君

○卓話楽しみです！ 青山 博徳君

○会員増強へのお力添えをお願いします。 和田 了司君

○卓話楽しみです。 森部 清孝君

○祝福おめでとうございます。 水谷 高広君

○祝福を受けられる皆さん、おめでとうございます。 筒井 康広君

○祝福の皆さんおめでとうございます。 鈴木 克幸君

○卓話を楽しみに。 川瀬 治通君

伊藤 正樹君 岩村 幸正君 大原 泰昭君

加藤 宗生君 木野瀬将大君 梅木 孝君

高山 裕規君 下別府正樹君 近藤 太門君

成瀬 浩康君 野浪 正毅君 中川 健君

塚本 笑子君 三上 努君 長谷川久幸君

山本 直嗣君 三村 栄二君

○ご協力ありがとうございました。
ニコボックス委員会一同

卓話

小泉 高志君

・資産形成の必要性について
「私たちを取り巻く環境」についてお話をさせていただきます。
まず政府が目指すのは、我が国の経済成長と国民の資産所得の増加につなげていくことです。つまり、家計の安定的な資産形成に向けて、より多くの資金を貯蓄から投資にむけるということです。ここ20年ほど、政府は「貯蓄から投資へ」と繰り返してきましたが、なかなか国民へ浸透しませんでした。
家計の金融資産の構成は日本が現預金50%、投資が20%、年金・保険などが30%近く占めています。アメリカは現預金が10%、投資が50%、年金・保険などが30%近く占めており、この部分だけを見ても日本とアメリカの家計に占める金融資産の割合が如何に違うかが明白です。その結果、この20年間で、家計金融資産が米国は3倍、日本は1.5倍の増加に留まっており、アメリカの人々は投資資産の上昇の恩恵を受けて資産が増えたということになります。なぜこのような違いがあるのかというと、国民性が大きいと思われる。今の日本の70代、80代の方々に聞くと、資産形成は郵便貯金にコツコツ貯めることだと考えている方が多く、株式はギャンブルだと未だに言う人もいるのが現状です。では、その預貯金に対する金利状況はどうだったのか。

1990年当時のゆうちょ銀行の10年定期の利率は6.3%で100万円を預ければ10年後に約186万（元利合計、税引前）になりました。
現在のゆうちょ銀行の10年定期は0.325%で100万円を預ければ10年後に約103万（元利合計、税引前）にしかありません。
ましてや昨今のインフレ状態では、103万円の価値は実質的に下がっているとも言えます。
例えば自動車の本体価格500万のものを買うと物価が3%上昇すれば1年後の本体価格は515万です。金利0.2%の普通預金に1年預けても501万円にしかならず、同じ金額で買えるものの量が減り、イコールお金の価値が下がっています。
お金は見た目には減りませんが、買えるものの量が減ることで価値が下がるのです。皆様の中にも、買い物で1万円では足りなくなったと感ずることで物価上昇を実感している方もいらっしゃるかと思います。この一年間で価格が大きく上昇したものとしても、お米やチョコレート、トマトや卵などの日常品もありますので家計も逼迫しているのが現状です。

日本銀行が2013年1月に定めた金融政策で「2%の物価安定の目標」とありました。これは消費物価指数を前年同月比で2%ずつ上昇させることを目標としています。では、なぜ2%のインフレが良いのか？という質問もあります。特に高齢者の方からは「収入がないのにインフレは困る」と言われますが、デフレ経済では企業が値上げできず、コスト削減ばかりしていました。コスト削減の最も簡単な方法は人件費の削減で、残業の制限や給料の据え置きが行われていました。その結果、消費が減り、経済が回らなくなったため、日銀は2%のインフレを目指すようになりました。
働いている人にとってはインフレでも給料が上がれば問題ありませんが、働いていない高齢者にとっては年金が上がらないため、インフレは厳しい状況です。日本の人口もどんどん少子高齢化が進み、現状1億2千万人の人口も10年後には1千万人減る予想です。また64歳以下の割合が65%近くで65歳以上の割合が35%近く占める計算になり、年々この割合が進行していきます。（64歳以下の割合が減り、65歳以上の割合が増加）
且つ65歳以上の認知症有病者の割合も増加し、10年後には全人口の10%以上に昇る見込みです。平均寿命も伸びていることから介護費用も増え、どんどん支出が増えていく時代が加速すること予想されます。こういった時代の中、政府や企業に頼らず、やはり個人で金融資産を増やすことが最も重要なことだと思います。

現状では次期総裁選が始まります。予想では小泉さんになるか高市さんになるかで相場も大きく変わることが予想されます。
今後の動向も踏まえ、「安全性資産」、「収益性資産」、「流動性資産」に分けて、分散して投資することが今後の資産運用の鍵になると考えます。

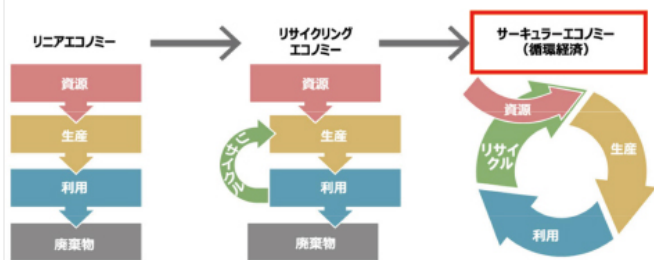
ロータリークラブ 地域社会の経済発展月間

春日井ロータリークラブ 下別府正樹
2025.10.3

サーキュラーエコノミー



循環経済



Circular Economy in the Netherlands by 2050) をもとに愛知県が作成

愛知県の取組み



(※水平リサイクルとは使用済み製品を原料として用いて同一種類の製品につくりかえるリサイクルのこと)



ご清聴ありがとうございました



会長挨拶



委員会報告



委員会報告



委員会報告



委員会報告



祝福



祝福



卓話



卓話



幹事報告